

## 長野灯明まつり実行委員会事務局としての新型コロナウイルス感染拡大に関する方針

長野灯明まつり実行委員会  
事務局長 松本 拓城

### With コロナ時代

2020年に入り、新型コロナウイルスという先行き不透明なウイルス時代の中、世界へ向けて「平和」のメッセージを発信するためには今までの常識が常識でないということを理解し、受け入れなければなりません。

新たな日常、新たな価値観の創造、医療従事者への感謝をもとに長野灯明まつりは「未来へのスタート」へと立ち上がる契機となり、平穏な日々への復帰がままならない時代に明るい「灯」を我がまち長野から世界へ届けるまつりとして開催を目指します。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止策を長野県のガイドラインに沿って行い、主催者と参加者が安心安全で楽しめるよう心がけます。

### 第十八回長野灯明まつり 三本の矢

#### 1. Lights of peace

一人一人が灯りとなり、平和な社会の実現に向けて、平穏な日常を願い灯りを灯し、長野から世界に向けてエールを送る。

#### 2. 新型コロナウイルス対策を講じた安心安全なおまつり

国や長野県の新型コロナウイルス感染症対応方針に則り、長野灯明まつりを楽しみにしている方々が安心して参加のできるおまつりとします。

#### 3. コンパクト化

様々な行事が自粛の中、2021年を明るく照らすべく、イベントごとを最小限に抑え、後世に向けて新たなスタートとなるまつりにする。

### 長野灯明まつり開催におけるチェック10項目

1. 業種別のガイドラインにそって対策を行うこと。
2. 検温（室内・室外）、連絡先の記載依頼。
3. チケットの払い戻しの場合の対応策。
4. 接触確認アプリ COCOA の普及促進。
5. 感染拡大した際にイベントの参加者の連絡先の確保。
6. 主催者・参加者のマスク着用励行。
7. 新しい生活様式の促し。消毒・手洗いの促進。
8. 受付など人が集まっている場所での三密防止策。
9. 主催者同士の交流を避ける。（ソーシャルディスタンス）

## 10. イベント開催前後の対策をされているか。

### 新型コロナウイルス感染拡大防止に対する全体の取り組み

1. 新型コロナウイルスに立ち向かう医療従事者や困難な状況に置かれている人々に向けてのイベントを開催しエールを送ります。
2. インフォメーション等に新しい生活様式に関連するチラシや新型コロナウイルス接触確認アプリ COCOA のチラシを設置し、啓発に取り組みます。
3. 不要、不急の集会等を自粛し、WEB ツールを活用した会議等を導入することで、設営側のあらゆる感染リスクを抑えます。
4. TVCM やチラシ、ホームページを活用し、来場者への新型コロナウイルス接触確認アプリ COCOA のダウンロードを推進し、体調不良者の来場自粛をお願いします。

### 主なイベントにおける新型コロナウイルス感染拡大防止方針

1. オープニングセレモニー（善光寺境内内）  
内容を当日まで非公開とし、参加者を限定し、集中的な混雑を回避する。  
参加者のマスク着用の義務化、適時アルコール消毒の実施。  
屋内、屋外共にソーシャルディスタンス確保を念頭とした内容構築。
2. 善光寺ゆめ常夜灯 善光寺本堂・鐘楼エールライトアップ  
インフォメーションブースでのマスクの配布、アルコール消毒の実施。  
ソーシャルディスタンスを促す注意看板の設置。  
ソーシャルディスタンスを促すアナウンスの実施。
3. 善光寺山門「善光寺」の鳩文字額特別ライトアップ  
インフォメーションブースでのマスクの配布、アルコール消毒の実施。  
ソーシャルディスタンスを促す注意看板の設置。  
ソーシャルディスタンスを促すアナウンスの実施。
4. ゆめ灯り絵、みらいのゆめ灯り絵展示（650基程度）石灯籠ランプ設置  
ソーシャルディスタンスを促す注意看板の設置。  
適所に人員を配置し、ソーシャルディスタンスを呼びかける。  
マスクを着用していない方への、インフォメーションブースへの案内。
5. ゆめ大 lantern 展示（善光寺境内内）  
ソーシャルディスタンスを促す注意看板の設置。  
適所に人員を配置し、ソーシャルディスタンスを呼びかける。  
マスクを着用していない方への、インフォメーションブースへの案内。

#### ボランティア募集に関する方針

1. 他県在住者またはボランティア活動日前の一週間以内に他県から往来する予定がある方は参加出来ませんのでご了承下さい。
2. 募集条件として新型コロナウイルス接触確認アプリ COCOA をダウンロードし、利用可能な状態にしておくことを依頼します。
3. 極力、少人数での作業、ソーシャルディスタンスを保つことのできる作業とします。
4. 持病持ちの高齢者の参加も極力控えていただきます。

#### ボランティア受け入れに関する方針

1. 事前に参加希望者には新型コロナウイルスに関連したチェック項目を設けた活動同意書をお渡しし、内容把握し必要事項に記入した上で当日持参を依頼します。
2. 当日は来場前に各自検温を実施し、37.5度を超えるようであれば担当者まで連絡の上、参加は遠慮願います。
3. ボランティア活動時はもちろん、休憩時も飲食時以外はマスク着用の徹底をお願いします。
4. ボランティアには定期的な手指のアルコール消毒の実施を依頼します。また、受入会場も定期的に換気やアルコール除菌をするなどの対応を徹底します。
5. 受入スタッフもマスク着用の徹底し、状況に応じフェイスシールドなどを着用するなど感染拡大防止に努めます。

#### 【濃厚接触に関する定義】

濃厚接触者とは、新型コロナウイルス感染症の患者（無症状病原体保有者を含む。）と感染可能期間(※)に接触した者のうち、次の範囲に該当する者を言います。

- ・ 患者と同居あるいは長時間の接触（車内、航空機内等を含む）があった者。
- ・ 適切な感染防護無しに患者を診察、看護若しくは介護していた者。
- ・ 患者の気道分泌液もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い者。
- ・ その他、手で触れることの出来る距離（目安として1メートル）で必要な感染予防策なしで、患者と15分以上の接触があった者（周辺の環境や接触の状況等個々の状況から患者の感染性を総合的に判断されます）。

#### ※感染可能期間とは

発熱及び咳・呼吸困難などの急性の呼吸器症状を含めた新型コロナウイルス感染症を疑う症状（発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐など）を呈した2日前から入院、自宅や療養施設等待機開始までの間。

無症状病原体保有者の感染可能期間は、陽性確定に係る検体採取日の2日前から入院、自宅や療養施設等待機開始までの間。

(参考) 国立感染症研究所感染症疫学センター「新型コロナウイルス感染症患者に 対する積極的疫学調査実施要領」

#### その他、運営について

公益社団法人長野青年会議所 2021年度新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインをもとに事業の構築を行う。

2021年2月改定